

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年5月15日
【四半期会計期間】	第22期第1四半期（自 2020年1月1日 至 2020年3月31日）
【会社名】	株式会社SUMCO
【英訳名】	SUMCO CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役 会長兼CEO 橋本 眞幸
【本店の所在の場所】	東京都港区芝浦一丁目2番1号
【電話番号】	03-5444-0808
【事務連絡者氏名】	社長室経理部長 伊藤 洋
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝浦一丁目2番1号
【電話番号】	03-5444-0808
【事務連絡者氏名】	社長室経理部長 伊藤 洋
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第21期 第1四半期 連結累計期間	第22期 第1四半期 連結累計期間	第21期
会計期間	自 2019年1月1日 至 2019年3月31日	自 2020年1月1日 至 2020年3月31日	自 2019年1月1日 至 2019年12月31日
売上高 (百万円)	82,103	72,244	299,460
経常利益 (百万円)	19,085	11,934	48,310
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益 (百万円)	13,133	8,490	33,112
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	16,239	8,597	38,701
純資産額 (百万円)	332,421	343,515	341,149
総資産額 (百万円)	592,892	587,557	578,511
1株当たり四半期(当期)純利 益金額 (円)	44.78	29.01	112.90
潜在株式調整後1株当たり四半 期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	48.9	51.7	52.2

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 財政状態及び経営成績の状況

##### 経営成績

当第1四半期連結累計期間における半導体用シリコンウェーハ市場は、300mm・200mmともに想定通り前四半期を底に緩やかな回復基調となりました。なお、COVID-19の影響については、一部の顧客で安全在庫積み増しの動きもあり、マイナス影響はほとんど見られませんでした。

このような環境のもと、当社グループでは、「SUMCOビジョン」に基づき、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により、顧客での高いプレゼンスを維持するとともに、コスト改善により損益の改善にも努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高は72,244百万円（前年同四半期比12.0%減）、営業利益は11,644百万円（前年同四半期比41.2%減）、経常利益は11,934百万円（前年同四半期比37.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,490百万円（前年同四半期比35.4%減）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

##### 財政状態

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、資産合計は587,557百万円（前連結会計年度末比9,045百万円増）、負債合計は244,042百万円（前連結会計年度末比6,680百万円増）、純資産合計は343,515百万円（前連結会計年度末比2,365百万円増）となりました。

#### (2) 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの経営方針、経営環境及び対処すべき課題等について重要な変更はありません。

#### (3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における研究開発費の総額は、1,055百万円であり、連結売上高の1.5%であります。  
なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発の状況に重要な変更はありません。

#### (4) 主要な設備

当第1四半期連結累計期間において、前連結会計年度末から主要な設備の新設等について重要な変更はありません。

### 3【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	804,000,000
計	804,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在発行数(株) (2020年3月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年5月15日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	293,285,539	291,181,239	株式会社東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	293,285,539	291,181,239	-	-

(注) 2020年2月18日開催の取締役会において会社法第459条第1項及び当社定款第32条の規定に基づく自己株式の取得にかかる事項並びに会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却にかかる事項を決議し、2020年2月19日から2020年3月19日の期間で自己株式2,104,300株を取得、2020年4月10日付でその全てを消却いたしました。これにより、普通株式の提出日現在発行数は291,181,239株となっております。

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金増減額 (百万円)	資本準備金残高 (百万円)
2020年1月1日～ 2020年3月31日	-	293,285,539	-	138,718	-	3,611

(注) 2020年2月18日開催の取締役会において会社法第459条第1項及び当社定款第32条の規定に基づく自己株式の取得にかかる事項並びに会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却にかかる事項を決議し、2020年2月19日から2020年3月19日の期間で自己株式2,104,300株を取得、2020年4月10日付でその全てを消却いたしました。これにより、提出日現在の発行済株式総数残高は291,181,239株となっております。

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

## (6)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年12月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

## 【発行済株式】

2020年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 7,600	-	単元株式数100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 293,201,400	2,932,014	同上
単元未満株式	普通株式 76,539	-	同上
発行済株式総数	293,285,539	-	-
総株主の議決権	-	2,932,014	-

- (注) 1. 「完全議決権株式(その他)」の普通株式には、証券保管振替機構名義の株式が200株含まれております。また、「議決権の数」には同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数2個が含まれております。
2. 「単元未満株式」の普通株式には、当社名義の株式が35株含まれております。
3. 2020年2月18日開催の取締役会において会社法第459条第1項及び当社定款第32条の規定に基づく自己株式の取得にかかる事項並びに会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却にかかる事項を決議し、2020年2月19日から2020年3月19日の期間で自己株式2,104,300株を取得、2020年4月10日付でその全てを消却いたしました。これにより、提出日現在の発行済株式総数は291,181,239株となっております。

## 【自己株式等】

2020年3月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
(株)SUMCO	東京都港区芝浦一丁目2 番1号	7,600	-	7,600	0.00
計	-	7,600	-	7,600	0.00

- (注) 2020年2月18日開催の取締役会において会社法第459条第1項及び当社定款第32条の規定に基づく自己株式の取得にかかる事項並びに会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却にかかる事項を決議し、2020年2月19日から2020年3月19日の期間で自己株式2,104,300株を取得、2020年4月10日付でその全てを消却いたしました。

## 2【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	50,220	67,767
受取手形及び売掛金	57,416	58,245
有価証券	19,800	-
商品及び製品	17,032	16,880
仕掛品	17,938	19,369
原材料及び貯蔵品	149,446	146,720
その他	3 7,386	3 9,749
貸倒引当金	10	9
<b>流動資産合計</b>	<b>319,230</b>	<b>318,723</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	70,841	70,754
機械装置及び運搬具(純額)	71,746	77,760
土地	20,316	20,310
建設仮勘定	32,167	36,038
その他(純額)	1,711	1,739
<b>有形固定資産合計</b>	<b>196,782</b>	<b>206,602</b>
<b>無形固定資産</b>		
のれん	3,562	3,155
その他	7,332	7,769
<b>無形固定資産合計</b>	<b>10,894</b>	<b>10,925</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	102	101
長期前渡金	3 35,835	3 35,243
繰延税金資産	11,634	11,507
その他	4,314	4,733
貸倒引当金	282	281
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>51,603</b>	<b>51,305</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>259,280</b>	<b>268,833</b>
<b>資産合計</b>	<b>578,511</b>	<b>587,557</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,511	23,780
短期借入金	2 30,234	2 46,191
リース債務	591	507
未払法人税等	2,753	2,437
引当金	1,600	3,047
その他	28,278	33,223
流動負債合計	86,970	109,190
固定負債		
長期借入金	1 120,864	1 105,132
リース債務	336	209
退職給付に係る負債	24,495	24,694
その他	4,694	4,815
固定負債合計	150,391	134,851
負債合計	237,361	244,042
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	138,718	138,718
資本剰余金	30,763	30,763
利益剰余金	134,228	139,785
自己株式	12	3,312
株主資本合計	303,698	305,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	2,885	2,885
為替換算調整勘定	1,639	2,643
退職給付に係る調整累計額	2,753	2,220
その他の包括利益累計額合計	1,507	1,978
非支配株主持分	38,958	39,537
純資産合計	341,149	343,515
負債純資産合計	578,511	587,557



( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第 1 四半期連結累計期間】

( 単位 : 百万円 )

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2019年 1月 1日 至 2019年 3月 31日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2020年 1月 1日 至 2020年 3月 31日)
売上高	82,103	72,244
売上原価	55,270	54,209
売上総利益	26,832	18,034
販売費及び一般管理費	7,016	6,389
営業利益	19,816	11,644
営業外収益		
受取利息	221	140
助成金収入	2	612
その他	19	30
営業外収益合計	243	782
営業外費用		
支払利息	283	246
為替差損	184	125
固定資産除却損	85	103
その他	420	18
営業外費用合計	973	493
経常利益	19,085	11,934
税金等調整前四半期純利益	19,085	11,934
法人税等	3,671	2,451
四半期純利益	15,414	9,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,281	992
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,133	8,490

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	15,414	9,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	5	0
為替換算調整勘定	173	1,004
退職給付に係る調整額	993	120
その他の包括利益合計	825	884
四半期包括利益	16,239	8,597
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,045	8,018
非支配株主に係る四半期包括利益	2,194	578

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 当社は金融機関からの借入に対し、当社の連結及び個別貸借対照表の純資産について一定水準の維持の確保を内容とする財務制限条項が付されております。

なお、当該借入金残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
長期借入金	2,500百万円	2,500百万円
(内、1年内返済予定額)	(-)	(-)

2. 当社は運転資金の柔軟な調達を行うため、金融機関とコミットメントライン契約を締結しておりますが、当該契約には、当社の連結及び個別貸借対照表の純資産並びに当社の連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローについて一定水準の維持の確保を内容とする財務制限条項が付されております。

なお、コミットメントライン契約による借入未実行残高は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
コミットメントライン契約の総額	30,000百万円	30,000百万円
借入実行残高	3,000	11,400
差引額	27,000	18,600

3. 当社はシリコンウェーハの主要原材料である多結晶シリコンを調達するため、多結晶シリコンメーカーとの間で長期購入契約を締結しており、当該契約に則りその一部について前渡金を支払っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
減価償却費	8,680百万円	9,577百万円
のれんの償却額	406	406

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年2月19日 取締役会	普通株式	9,384	32.00	2018年12月31日	2019年3月8日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年2月18日 取締役会	普通株式	2,932	10.00	2019年12月31日	2020年3月6日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2020年2月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,104,300株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が3,299百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が3,312百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

当社グループの事業は「高純度シリコン」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

当社グループの事業は「高純度シリコン」のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり四半期純利益金額	44円78銭	29円01銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額(百万円)	13,133	8,490
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益金額(百万円)	13,133	8,490
普通株式の期中平均株式数(株)	293,277,964	292,668,962

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

当社は、2020年2月18日開催の取締役会において、会社法178条の規定に基づく自己株式の消却にかかる事項を決議し、2020年4月10日に実施いたしました。

消却した理由	株主還元の強化及び資本効率の向上
消却した株式の種類	普通株式
消却した株式数	2,104,300株
消却した株式の総額	3,300百万円
消却実施日	2020年4月10日

2【その他】

2020年2月18日開催の取締役会において、前期期末配当に関し、次のとおり決議いたしました。

- (イ) 配当金の総額.....2,932百万円
  - (ロ) 1株当たりの金額.....10円00銭
  - (ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....2020年3月6日
- (注) 2019年12月31日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年5月14日

株式会社SUMCO

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	東海林 雅人	印
--------------------	-------	--------	---

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	長沼 洋佑	印
--------------------	-------	-------	---

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社SUMCOの2020年1月1日から2020年12月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）及び第1四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年3月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社SUMCO及び連結子会社の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。